

関係各位

皆様へ

この文面は、東京にある駐日パプアニューギニア大使館を代表し、日本-パプアニューギニア協会を推薦するものです。日本-パプアニューギニア協会は、両国のそれぞれの政府の間に立ち、日本とパプアニューギニア全体の両国の関係と協力の鍵となる、友好的な善意の民間非営利団体あり、人的つながりを促進する団体であることを証明いたします。

日本-パプアニューギニア協会は日本社会における様々な分野の個人の有志会員と企業から成り立っており、2003年の創設以来、両国間の関係上大変重要で中心的な役割を果たしています。個々人としての活動をする方もあれば、団体として活動する方もありますが、日本とパプアニューギニアの両政府間の関係を促進し、公的な立場でまたはビジネス上の分野で、そして文化的な人的交流やボランティア協力という様々な形でそれぞれ鍵となる役割を担って両国関係を促進し、それぞれの役割を提供しています。

日本-パプアニューギニア協会は、歴史、外交関係、ビジネスやそれぞれの役割に基づく情熱と関係を持つ会員が所属する団体であり、日本とパプアニューギニアにおける現在の建設的な相互利益享受の関係発展に貢献していることは顕著です。日本-パプアニューギニア協会が今後もその重要な役割を果たし続けることに何の疑いもありません。

よって、駐日パプアニューギニア大使として、この機会を借りて関心をお持ちのすべての日本人の皆様が日本-パプアニューギニア協会への入会をお勧めできることを誇りに思います。そして、会員となった皆様が、今後チームの一員として日本とパプアニューギニア、両国民と両機関が、文化的・人的交流、貿易、投資、観光、空の旅、調査研究を通じてより近づき、より緊密に協力できるようになるために貢献しようと心を決めてくださることを願っております。

私は日本の皆様と関係各位様に、日本-パプアニューギニア協会を推薦いたします。そして、この協会の目的が日本とパプアニューギニアの協力関係の維持にあることを賞賛しております。

敬具

ガブリエル・JK・ドゥサバ CBE(大英帝国勲爵士)

特命全権大使